

はじめに

- 1 計画策定の趣旨、性格と位置づけ及び期間
- 2 県のがんを取り巻く状況

第1章 全体目標

「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服を目指す」

- 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
- 2 患者本位で持続可能ながん医療の提供
- 3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

第2章 沖縄県の重点的に取り組む事項

- 1 感染が発がんのリスクとなるがんの予防
- 2 生活習慣に起因するがんの予防
- 3 職域と連携したがん対策の推進

第3章 分野別施策と個別目標

- 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
 - (1) がんの予防(1次予防)
 - (2) がんの早期発見、がん検診(2次予防)
- 2 患者本位で持続可能ながん医療の提供
 - (1) がん医療提供体制等 ①医療提供体制 ②在宅医療 ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ④妊よう性温存療法
 - (2) 個別のがん対策 ①希少がん及び難治性がん対策 ②小児がん及びAYA世代のがん対策 ③高齢者のがん対策 ④離島及びへき地対策
- 3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
 - ①相談支援と情報提供 ②就労支援 ③アピアランスケア ④がん診断後の自殺対策
- 4 これらを支える基盤の整備
 - ①人材育成 ②がん登録の推進 ③がん教育とがんに関する知識の普及啓発 ④患者・市民参画の推進

第4章 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 1 関係者等の連携協力の更なる強化
- 2 感染症発生・まん延時や災害等を見据えた対策
- 3 がん患者を含めた県民の努力
- 4 計画の進捗管理体制